

XV. お住まいの地震対策について（問 42～問 44）

＜問 42～44 は、耐震性が低い可能性がある昭和 56 年 5 月 31 日以前に着工した住宅を所有されている方にお聞きします。＞

【問 42】住宅は木造ですか、木造以外（鉄骨造、鉄筋コンクリート造等）ですか。
(n=1,262)

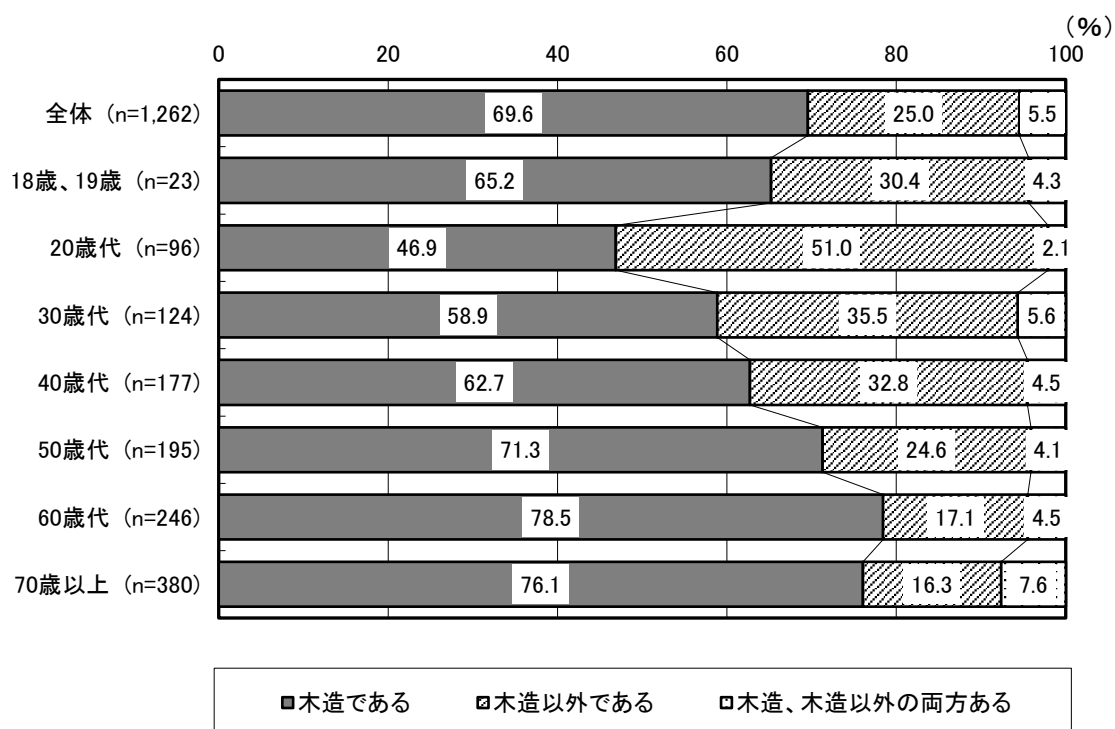
（1）全体的傾向

「木造である」と回答した人の割合は約 70%で、「木造以外である」と回答した人の割合が約 25%となっている。

（2）年代別にみた特性

18 歳、19 歳、30 歳代以上で、「木造である」と回答した人の割合が約 59%～79%と最も高くなっている。

一方、20 歳代では、「木造以外である」と回答した人の割合が約 51%となっており、他の年代と比べ高くなっている。



【問 43】あなたは所有されている住宅に対して、どのような地震対策をしていますか。

(複数回答：n=1,319)

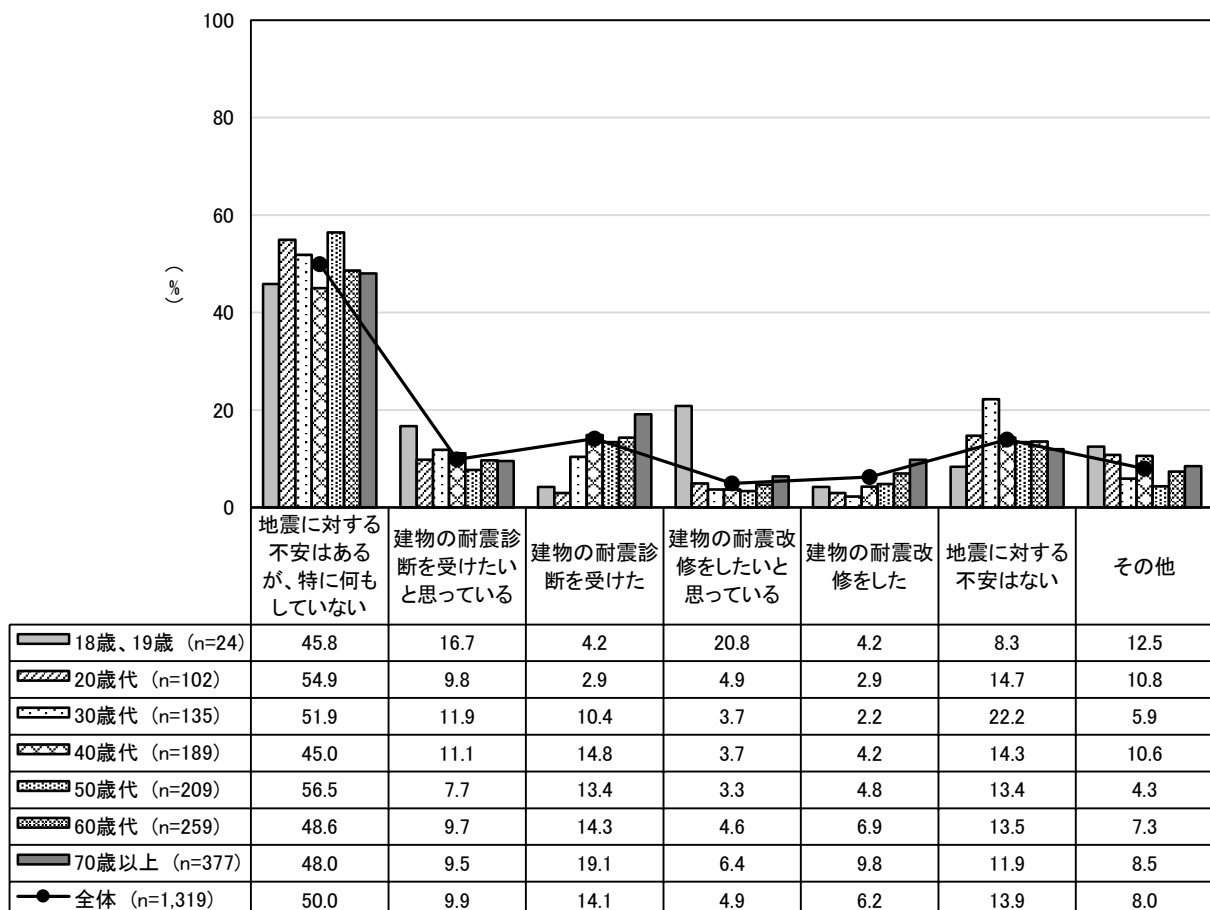
(1) 全体的傾向

「地震に対する不安はあるが、特に何もしていない」と回答した人の割合が約 50%と最も高く、次いで「建物の耐震診断を受けた」(約 14%)、「地震に対する不安はない」(約 14%)と続いている。

(2) 年代別にみた特性

各年代とも、「地震に対する不安はあるが、特に何もしていない」と回答した人が約 45%～57%と最も高くなっている。

また、30 歳代で、「地震に対する不安はない」と回答した人が約 22%と、他の年代に比べ高くなっている。



<問 43 で「1」と答えた方にお聞きします。>

【問 44】何もしていない理由は次のうちどれですか。（複数回答：n=603）

(1) 全体的傾向

「耐震改修にお金がかかる」と回答した人の割合が約 53%と最も高く、次いで「耐震診断にお金がかかる」(約 40%)、「耐震改修しても安心できない」(約 23%)と続いている。

(2) 年代別にみた特性

各年代とも、「耐震改修にお金がかかる」と「耐震診断にお金がかかる」を合わせた「費用負担」が原因で何もしていないと回答した人の割合が高くなっている。

また、60 歳代以上で、「耐震改修しても安心できない」と回答した人の割合が約 28%～32%となっており、年代の高い方の「耐震改修しても安心できない」と回答した人の割合が高くなっている。

